

平成23年 行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	沖縄保健衛生施設整備費等		担当部局庁	沖縄振興局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和47年度		担当課室	総務課事業振興室		岩井 一郎		
会計区分	一般会計		施策名	9. 沖縄政策の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	沖縄振興特別措置法第89条、第105条第3項		関係する計画、通知等	沖縄振興計画(平成14年7月 内閣総理大臣決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	多くの離島、へき地を抱える沖縄県の医師、歯科医師等の確保及び医療施設等の整備を行うことにより、県民が安心して暮らせるよう地域医療の安定的な確保を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①沖縄保健衛生施設整備費 (事業主体:沖縄県、補助率:3/4) 県内の公的医療機関等の老朽化等に対応した医療施設の整備事業。 ②無医地区医師派遣費等補助金 (事業主体:沖縄県、補助率:3/4) 離島の県立診療所の医師や離島、へき地で確保が難しい専門医(産科医等)の派遣や人材育成等を行う事業。 ③医師、歯科医師等派遣事業 歯科診療所が存在しない離島等へ歯科医師等の派遣を行い、一定期間診療を実施するほか、一般の歯科診療所で治療が困難な障害児(者)へ全身麻酔下歯科治療を実施。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	1,296	1,296	1,294	1,317	803	
		繰越し等	-951	-5	5	1,053		
		計	345	1,291	1,299	2,370		
	執行額	321	1,289	1,299				
	執行率(%)	93.0%	99.8%	100.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(23年度)
	人口10万人対医師数(全国比)		成果実績	%	102.6	—	—	100
			達成度	%	102.6	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	①沖縄保健衛生施設整備		活動実績 (当初見込み)	箇所	1	2	1 (1)	(2)
	②無医地区医師派遣費等 (診療所・専門医・代診医・後期研修医)			人	24	26	28 (28)	(28)
	③医師、歯科医師等派遣			人	7	7	7 (7)	(7)
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	医師歯科医師等の派遣に必要な経費	15	14	県立宮古病院施設整備の事業量減少による予算減。				
	無医地区医師派遣費等補助金	249	344					
	沖縄保健衛生施設整備費	1,053	444					
計	1,317	802						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>代替先の厚生労働省において、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律に基づき、毎年度、沖縄県より事業実績の報告を受け、内容を確認のうえ交付額の確定を行っている。 沖縄県では、地域医療の安定的な確保が大きな課題となっており、医師等の確保や医療施設等の整備に関する事業を今後も実施することが必要。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>事業実施省庁の見直し状況も踏まえ、地域の事情や事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画を検討すべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>県内の離島地域等の医療ニーズを踏まえた要求とした。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

内閣府
1,297百万円

〔予算の移替〕



A. 厚生労働省
1,299百万円

〔補助金の交付決定〕

〔歯科医師等による巡回診療、全身麻酔下歯科治療の実施〕



【補助】

B. 沖縄県
1,285百万円

〔県立宮古病院施設整備事業〕

〔無医地区医師派遣費等補助金の実施〕

A.厚生労働省			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	無医地区医師派遣費等補助金	228			
補助金	医療施設等施設整備費補助金	1,057			
その他	医師派遣(諸謝金、旅費)、事務調整旅費、庁費	14			
計		1,299	計		0
B.沖縄県			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	県立宮古病院施設整備事業	1,057			
人件費	離島診療所医師等	227			
旅費	代診医派遣	1			
計		1,285	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)